

角沢八幡神社のスギ (つのさわはちまんじんじャのすぎ)

新庄市角沢1777

角沢八幡神社にある杉は、目通り6.4mもあり、この地方では県指定天然記念物石動神社の親杉に次ぐ巨木である。

この神社は、明治戊辰戦争の激戦地として知られています。庄内軍はこの角沢口から新庄城下に突入して新庄城を落としました。

昭和54年10月24日に市指定天然記念物に指定。 (山形県森林協会)

(案内略図)



市指定天然記念物 角沢八幡神社のスギ

昭和五十四年十月二十四日指定
角沢八幡神社は明治戊辰戦争の激戦地として知られています。庄内軍は角沢口から新庄城下に突入して新庄城を落としました。また神社の東方には角沢川あり清水氏の家屋である高沢伊勢という人々の地を支配していたといわれています。
この神社にある杉は、目通り六メートル半センチメートルもあり、この地方では県指定天然記念物石動神社の親杉に次ぐ巨木です。

平成十二年十二月
新庄市教育委員会

【森林やまがた79号(2003年10月)記載】